

登別市立鷲別中学校 学校便り

【鷲別中学校区が目指す15歳の子ども像】

『受け入れ合い 支え合い 高め合う生徒』 ~互いの考えや意見を尊重した発言・行動を目指して~ 【鷲別中学校が育成を目指す資質・能力】

「表明力」「挑戦心」「協働性」

令和7年3月24日発行 第13号

鷲中生徒の成長を喜び、未来への飛躍を願って ~保護者・地域の皆様の温かな御支援に感謝~

本日をもちまして、今年度の鷲別中学校のすべての 教育活動を無事に終えることができました。これもひ とえに、保護者の皆様、地域の皆様の御支援のおかげで す。心より感謝申し上げます。

この一年を通じて、学びの中で多くの成長を遂げている生徒たちの姿を見ることができたことは大きな喜びです。行事や日々の授業、部活動において、一人一人が自分の役割を果たし、互いに支え合う姿はとても頼もしく感じられました。特に、3年生は進路という大きな節目を迎え、努力を重ねながら未来への一歩を踏み出しました。その姿は、下級生にとっても大きな励みになったことと思います。本日、担任の先生から通知表が渡されます。私も読ませていただきましたが、一枚一枚には、この一年間の生徒の努力や成長を見守ってきた先生方の思いが込められています。ぜひ、御家庭でもお子様と一緒に一年を振り返り、次の学年に向けた励みの言葉がけをお願いいたします。

4月からは、本校も新たなスタートを迎えます。現時点で、1学年3学級、2学年2学級、3学年3学級、特別支援学級4学級の計12学級となり、今年度より2学級増える体制となります。北海道の理念や登別市の方針を踏まえ、本校の教育目標を具現化するために、今年度の学校経営の基本方針であった鷲中生徒のよさや可能性を最大限に「引き出す」学校づくりから「伸ばす」学校づくりへと視点を発展させた学校経営に努めていきたいと思います。そして、これまでの鷲別中の伝統を大切にしながら、生徒たちが安心・安全で、さらに輝ける学校生活が送れるよう、職員一丸となって生徒たちを支えていきたいと思います。

結びになりますが、保護者の皆様、地域の皆様の御健 勝と御多幸をお祈り申し上げますとともに、次年度も 生徒たちにとって充実した一年となることを願い、年度末の御挨拶とさせていただきます。今後とも、本校への変わらぬ御理解と御支援をどうぞよろしくお願いいたします。

私事ではございますが、この3月をもちまして本校を離れ、4月から同じ市内の登別中学校へ異動することとなりました。在職2年間、多くの素晴らしい出会いがありました。温かく学校を支えてくださった保護者の皆様、地域の皆様、そして何より、素直で礼儀正しく、まっすぐに成長する生徒たちと過ごせたことは、私にとって大きな喜びでした。皆さんと共に過ごした日々を胸に、新たな場所でも全力を尽くしてまいります。鷲別中学校のますますの発展を心よりお祈り申し上げ、離任の挨拶とさせていただきます。

(校長 横山 康彦)

人生の「正解」を探し続ける 88 名の巣立ち 〜第 77 回卒業証書授与式を終えて〜

静まり返った体育館に、卒業生の凛とした呼名の返事が響き渡りました。この一年間、最上級学年として、 そして鷲別中学校の顔として、後輩の手本となり、憧れ となってくれた3年生。1・2年生の後輩や保護者、来 賓の皆様が見守る中、本当に立派な姿で巣立っていき ました。

学年合唱では、自分たちのたくましく成長した姿を 「正解」の歌詞にのせて、会場の皆様に届けることがで きたのではないかと思います。そして、最後の全校合唱 「大地讃頌」で、卒業生の自分の夢に向かって歩み出す 一歩を見送りました。

卒業生の保護者の皆様におかれましては、この3年間PTA活動をはじめ、さまざまな活動に御理解と御支援をいただきましたことに改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。

ピンクシャツDay 2.26

市内小中学校一斉にピンクシャツDayが 実施され、本校でも生徒会の生徒がピンク シャツを着用して朝の挨拶運動を行いまし た。全校生徒も机にノベルティーを掲示す るなど、「いじめを許さない」という強い メッセージを発信する取組を行いました。





全道中学生税をテーマとしたポスター 3.3

胆振総合振興局の方が来校され、校 長室にて表彰伝達式が行われました。



北海道胆振総合振興局長賞

さん

卒業前外部講師や地域の方をお招きしての取組 3.7

(1) 図書ボランティアの方々による読み聞かせ会

図書ボランティアの方々にご来校い ただき、パネルシアター、紙芝居など の読み聞かせを行っていただきました。



パネルシアター蜘蛛の糸

(2) 薬物乱用防止教室で薬物の危険性を学ぶ 講師として室蘭警察署の方をお招き しました。講話を通して、薬物に対す る正しい知識を身につけ、危険性を改



室蘭警察署の方の講話

【転出する職員を紹介します】

めて認識することができました。

(登別市立緑陽中学校へ)

全てが新しい室蘭市立翔陽中学校から全てが古い鷲別中学校に赴任した時、どのようにこの学校を生活しやすい環境にするか悩んだことを思い出します。体育館のバドミントンコートのラインをペイントしたり理科室の長机を作ったり…。大変なことが多かったですが、多くの支えがあり楽しい鷲中生活を送ることができました。5年間ありがとうございました。

(登別市立緑陽中学校へ)

鷲別中学校で6年間お世話になりました。この長い6年間にはたくさんの生徒、保護者の皆様、地域の皆様との出会いがあり、支えていただきました。振り返ってみると、ざまざまなことが思い出されます。多くのことを経験し、学ばせていただきました。本当に感謝の言葉しかありません。ありがとうございました。

(室蘭市立桜蘭中学校へ)

鷲別中学校では6年間お世話になりました。赴任して1年足らずでコロナの学校閉鎖など、今までにない様々な経験をしました。しかし、そんな中でも鷲中の生徒たちの前向きさや無邪気な笑顔に本当に救われたことをよく覚えています。この出逢いや人との繋がりに感謝し、鷲中での経験を活かしていきたいと思います。6年間、本当にありがとうございました。

(えりも町立えりも中学校へ)

えりも町立えりも中学校へ赴任することになりました。4年間、温かいお声がけをくださる保護者の皆様、明るく元気で何事にも一生懸命取り組む生徒の皆さんのおかげで、楽しく、学び多い、充実した毎日を過ごすことができました。この学校で過ごした日々は私にとって大切な宝物です。新天地でも、鷲別中学校で学んだことを活かし、精一杯努めてまいります。4年間、本当にありがとうございました。

(本校勤務修了)

ご縁があって、2度目の鷲別中学校勤務でした。支援 学級と音楽の授業、ギタマン部、楽しく有意義な時間を 過ごすことができました。再び合唱に取り組めたことは 大きな喜びです。卒業式での「大地讃頌」を歌う生徒た ちの顔が浮かびます。これからは近くの住人として、鷲 別中学校を応援し見守っていきます。たいへんお世話に なりました。ありがとうございました。

(登別市立緑陽中学校へ)

この度、4月1日付で緑陽中学校へ異動することになりました。ここ鷲別中学校には9年間お世話になりました。生徒たちや職員の方々が過ごしやすく生活できるような環境づくりを心がけながら、勤務してきました。緑陽中学校に行っても、ここで働けた経験を活かしていきたいと思います。長い間お世話になりました。

(本校勤務修了)

短い時間でしたが、お世話になりました。一人で黙々と仕事をすることが多かったので、図書室に来てくれる皆さんとお話しする時間が楽しかったです。図書室には面白い本や、新しい世界を見せてくれる本がたくさん眠っています。どんなことでも「知りたい」という気持ちに応えるためにあるのが図書室です。読みたい本や知りたい事があるときは、気軽に図書室に来てください。

鷲別中学校のために本当にありがとうございました。

お悩みの時・・相談窓口があります ~相談したいけど、相談しづらい、そんな時~

○登別市の専門相談員が応じます。 85-0085

メールアドレス: tsunagu@city.noboribetsu.lg.jp 〇子ども相談支援センター 0120-3882-56

○子Cも代談文接でフター 0120-3882-30 024 時間子供 SOS ダイヤル (毎日 24 時間対応)

0120-0-78310

〇北海道いのちの電話

011-231-4343

○こころの電話相談 北海道立精神保健福祉センター 平日9:00-21:00 ±日10:00-16:00 **0570-064-556**

新学期スタート!に向けた連絡

- 〇新2年生学級発表4月4日(金)13:00 生徒玄関前。 〇始業式は4月7日(月)生徒玄関開錠8:00。8:10まで に教室に入るようにして下さい。
- ※ 始業式及び新年度において、万が一欠席する際、保護者の方から 7:30 から 7:55 までに電話もしくは、当日朝に 7:55 までに連絡フォームでの 連絡をお願いします。(7 時 30 分前は留守番電話対応になっております)